

修学支援

概ね次のような日程で4日間にわたりオリエンテーションを実施している。

毎年、本学では、新入学生に対し、入学式前にオリエンテーションプログラムを設け、緩やかな形で大学生活に馴染んでいけるようなプログラムを組んでいる。

入学生オリエンテーションプログラム・日程例

日 程	行 事
1 日 目	①教務課・図書館オリエンテーション ・単位修得について・履修登録について ・図書館の利用について 他 ②学生・進路支援課オリエンテーション ・学生支援機構奨学金について・クラブ活動について ・定期券購入・バイク通学申請説明会・通学証明手続き ③学生自治会オリエンテーション ④クラブ紹介および部員勧誘 ⑤日本学生支援機構 予約採用奨学金説明会
2 日 目	①入学式 ②学生部長・教務部長挨拶（対象：入学生および保護者） ③学内ネットワーク利用オリエンテーション ④保護者対象説明会 ・本学の教育について（全体・学科） ・学生生活について ・卒業後の進路について（就職・編入学等） ・学生相談室について 他 ⑤保護者対象個別相談予約受付
3 日 目	①健康診断
4 日 目	①数学基礎確認テスト ②国語基礎確認テスト ③履修登録操作説明 ④学科オリエンテーション ・学科カリキュラムについて ・教員（担任）紹介 ・工学基礎演習 他
5 日 目	【前期授業開始】

ただし、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年のプログラムを変更して、極力少人数でのグループに分けて実施した。

【学習支援について】

本学では学生担任制を設けており、学生は、学期開始時のみならず、常時、学生担任教員の指導を受けることが可能であるが、全体を対象としたガイダンスを、1年次は入学時に、2年次は前期履修登録開始前の4月初旬に実施している。また、履修登録に際して、必ず学生担任教員と相談するよう指導している。

特に、1年次前期には、全学生担任教員が「工学基礎演習」または「工学基礎演習Ⅰ」（ともに必修）を実施し、大学での勉強方法、レポートの書き方、数学や物理などの基礎知識の確認、復習等を目的に指導を行っている。

・基礎学力の向上のための支援

本学では正規の補習授業は設けていないが、工学を学ぶために重要な基礎科目である数学や物理について高校の講義内容を含み専門科目との関連付けを説明する講義・演習科目を設けている。また、入学生の学力レベルを客観的かつ定量的に把握するため、新入学生を対象に「数学・国語基礎確認テスト」を実施している。この結果を踏まえ、習熟度別クラスを編成し、数学基礎科目および同演習科目においては一部の学科で習熟度を2段階に分け、各学生の学力レベルに応じた進度で教育が受けられるようにしている。国語においても全学科2段階のクラス編成で実効を上げている。

なお、入学前準備教育として、学校推薦型選抜入試、総合型選抜入試合格者に対して数学課題添削および数学基礎学力講座を実施し、入学予定者の基礎学力向上を図っている。

・学習支援室

学科の専門科目を修得するうえで、学力などの面で不安を感じたり、また授業の内容が理解できなくなり、授業へ出席しづらくなった場合に、「相談できる教員がいる勉強部屋」のコンセプトのもと教員が相談を受け付け、解決に向けてサポートする部屋を学科毎に設けている。

・ものづくり工作センター

ものづくりに興味・関心のある学生を集めて、企画→設計→製作というプロセスを考えさせ、アイデアを具現化していくプロジェクト活動を実施し、活動で得た成果を、各種イベント・コンテストで発表している。

- ・ 学生担任制による支援

本学が導入している学生担任制では、学科別・学年別に学生を少人数グループに分けて、グループ毎に学生担任教員をおいている。学生担任教員は、学生の学習上の問題、悩みはもちろん、クラブ活動、アルバイト、進路や日常生活など勉学以外の面についても助言、指導を行っている。また、出席状況が良好ではない学生に対しては、本人への直接の連絡はもとより保護者と連携しながら指導を行っている。

さらに、教員は全員オフィスアワーを設け、授業に関する質問やその他の相談にも応じる体制を整えている。

- ・ 習熟度による配慮

本学の最も大きな特徴は、約1割の学生が企業から派遣された社会人学生として在学していることである。これらの学生は、一般的に勉学に対して入学当初より高いモチベーションを有している。また高校卒業後すぐに入学してくる学生は、高校時代に理系クラスでしっかりと勉強をした者から、数学・物理に不安を残す者まで学力層は様々である。そのため入学直後に数学基礎確認テストを実施し、その結果をもとに一部の学科は数学関連科目において習熟度別クラスの編成を行っている。このように1年前期から入学時の学力レベルや高校での学習の進度に応じた数学関連科目が履修できるようにカリキュラムを編成し、それぞれの進度に対応した数学の教育システムを構築している。

また、さらに高度な専門教育を受けるために四年制大学への編入学を目指す学生向けに、数学や英語、国語等の編入学試験対策用の授業・講座を開講している。